



区間	氏名	所属	区間順位	通過順位
1区 (4.0km)	真船琴美	日大東北高 1年	31位	31位
2区 (8.2km)	増子陽太	学法石川高 2年	1位★	10位
3区 (5.8km)	村上正義	日大東北高 2年	18位	13位
4区 (7.3km)	長尾虹汰	学法石川高 2年	12位	14位
5区 (6.4km)	森尾将弘	学法石川高 1年	15位	13位
6区 (8.3km)	井上寿弥	自衛隊朝霞	27位	17位
7区 (5.4km)	角田一太	鏡石中 2年	26位	17位
8区 (4.1km)	鈴木風雅	鏡石中 1年	16位	17位
9区 (3.0km)	志賀羽衣	鏡石中 2年	22位	17位
10区 (10.6km)	大波淳宏	仙台市小学校教諭	29位	19位
11区 (3.9km)	古川楓夏	郡山女子大附属高 2年	31位	19位
12区 (7.0km)	佐藤征昭	鏡石町役場	10位	19位
13区 (4.8km)	佐原尚樹	自衛隊東千歳	15位	19位
14区 (5.7km)	小林杏瑠	鏡石中 2年	26位	19位
15区 (3.4km)	角田美智子	Ⅲ F	10位	19位
16区 (8.4km)	石井智大	かがみいし SC	4位★	17位

★：町の部区間賞

総合タイム
5時間 27分 59秒
総合順位 第17位
町の部 第5位

大会終了後には、鏡石館で選手の解団式が行われ、席上、ふくしま駅伝通算出場20回目の出場となった佐原尚樹選手（自衛隊東千歳）がその功績を称えられました。選手熱い走りは町民に勇気と感動を与えてくれました。鏡石町チームの挑戦はこれからも続いていきますので、来年も応援をよろしくお願いします。

第16区で町の部区間賞（3回目）を受賞する快走を見せた石井選手



●第16区町の部区間賞
石井智大選手
今回はアンカーということで皆の想いを繋ぐという気持ちを強く持ち臨んだこともあり、普段以上の力が出ました。またチーム一同力を付けて頑張っていきたいです。

区間賞受賞者へインタビュー

●第2区町の部区間賞
増子陽太選手
今回は、楽しむことをベースに走りました。皆さんの沿道からの応援がとても力になり、区間賞を取ることができました。いつも応援本当にありがとうございます。

町選手団の皆さん
本当にお疲れ様でした！



第2区で21人をごぼう抜きする圧巻の走りを見せた増子選手

5年連続町の部区間賞
〈3年連続総合1位〉



2024.11.17
第36回ふくしま駅伝



各市町村を代表する選手が健脚を競う「ふくしま駅伝」。今月号では、その姿で町民の皆さんに感動を届けてくれた選手たちを紹介します。

晩秋の福島路を駆け回る第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月17日(日)に開催され、県内59市町村53チームの選手たちが福島県庁までの96・3km、16区間でタスキを繋ぎました。鏡石町チームは総合タイム5時間27分59秒、総合では第17位、町の部は第5位となりました。

今大会では、中学生や高校生がフレッシュな勢いのある走りを見せ、また経験豊富な大人の選手がその想いを引き継いで、懸命に町のタスキを繋ぎました。

第2区では、増子陽太選手（学法石川高校2年）が21人をごぼう抜きする圧巻の走り、区間賞（総合1位）を獲得する快走を達成し、町の順位を大きく引き上げました。

また、第16区では、石井智大選手（かがみいしSC）が町の部で区間賞（総合4位）を獲得し、順位を2つ上げ、総合順位では第17位、町の部では第5位という結果でフィニッシュし、来年の更なる飛躍に繋がる結果となりました。